

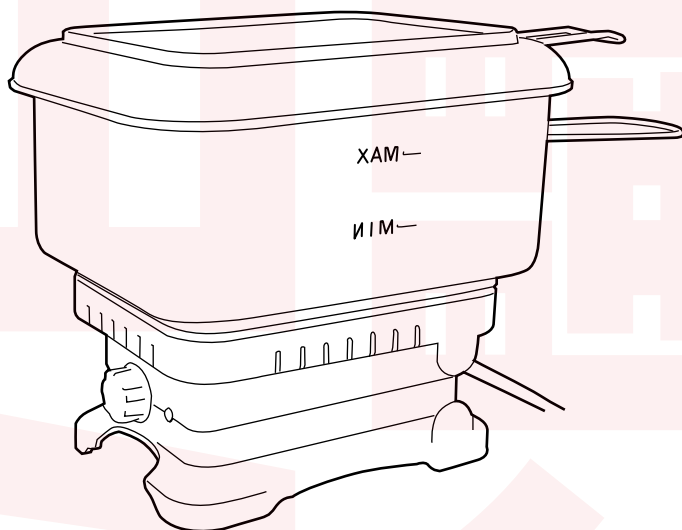
THANKO

型番 :C-MTC21S

取扱説明書

version3.0 y

安全上のご注意	2～4
各部のなまえ	5
調理について	6・7
使い方	8
ご飯の炊き方	9・10
お手入れ	11・12
海外での使用について	13
故障かな？と思ったら	14
サポートセンターのご案内	15
仕様	16



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に
この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

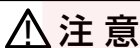
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止 (してはいけない内容)を示します。



強制 (実行しなくてはならない内容)を示します。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告



改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。
故障の際は弊社サポートまでご相談ください。



子供や操作に不慣れな人だけで使わせない。幼児の手の届くところで使用しない。

やけど・感電・けがの原因。



満水目盛以上の水や材料を入れない。

お湯がふきこぼれてやけど・感電・けがの原因。



本体のすき間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。

やけど・感電・けがの原因。



屋外で使用しない。

漏電・感電の原因。



使用中に移動させない。

やけど・けがの原因。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。

感電のおそれ。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災・感電の原因。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る。

火災・感電の原因。



本体を水につけたり、水に濡らしたりしない。

ショート・感電・故障の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・怪我などの原因。

・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している

・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
・本体が動作しない など

上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



調理以外の用途で使用しない。

故障・やけど・けがの原因。



電源コードや本体が欠けたりひびが入った場合は使用しない。

感電・ショート・発火の原因。



電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き抜く。

感電・発火・故障の原因。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう。

感電・発火・故障の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告



電源プラグをなめさせない。
感電・けがの原因。



電源プラグに蒸気をあてない。
火災・感電・発火のおそれ。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しないでください。また重い物を載せて使用しないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。

感電・発火・故障の原因。



電源プラグ・電源プレート接続部（金属部）にピンなどの金属片、ゴミなどを付着させない。

感電・ショート・発火の原因。



電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。

⚠ 注意



壁や家具の近くで使用しない。
痛み・変色・変形の原因。



不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使用しない。

破損・発火の原因。



直射日光のあたるところで使用しない。
変色の原因。



浴室など湿気の多い場所、雨や水のかかる場所では使用しない。

ショート・感電・火災の原因。



電気カーペットの上で使用しない。
発煙・発火の原因。



ストーブやガスコンロなど熱源や火気の近く、IH クッキングヒーターの上で使用しない。

感電・漏電・火災・変形・故障の原因。



沸騰中に鍋に手や顔、水気に弱いものを近づけない。
けが・やけど・故障の原因。



フタ・鍋・電源コードは必ず付属のものを使用する。

故障・発火の原因。



使用中や使用後しばらくは高温部に触れない。
火傷のおそれ。



鍋・フライパンを直火にかけない。
変色・変形の原因。



落としたり、強い衝撃を与えない。
破損・故障・怪我の原因。



金属へらなどを使用しない。
傷の原因。



お手入れは必ず冷えてからおこなう。
やけどの原因。



空だきしない。
変色・変形・故障の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意



調理の量は必ず守る。

やけど・けがの原因。



鍋と本体が水平になっていることを確認して電源を入れる。

異常発熱し、火災・故障の原因。



調理中鍋や本体に布巾などをかけたままにしない。

変色・変形・故障・火災の原因。



調理後、本体に何かを置かない。覆わない。

火災のおそれ。



鍋と本体の間に汚れ、異物が挟まれているか確認してから電源を入れる。

異常発熱し、火災・故障の原因。



調理中に材料などを追加する場合は吹きこぼれに注意する。

やけど・けが・故障の原因。



鍋や本体が熱い状態でフタをあけるときは、高温の蒸気に注意する。

やけど・けがの原因。

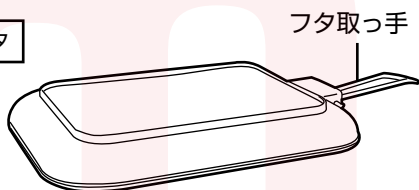


重曹など熱に反応して発泡するものを使用しない。

やけど・故障の原因。

各部のなまえ

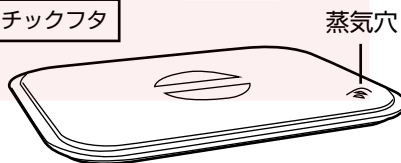
金属フタ



金属フタ

フライパンとしても使用可能です。

プラスチックフタ

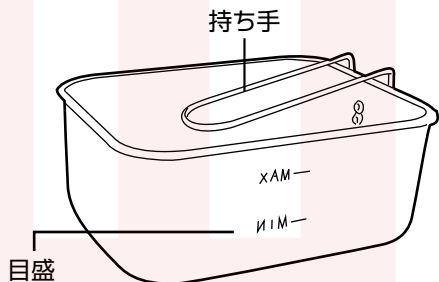


プラスチックフタ

料理の保存用に使用します。

※調理に使用しないでください。

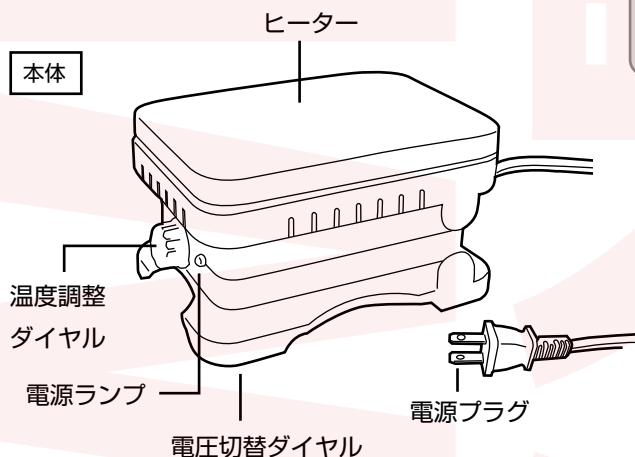
鍋



鍋

ヒーターが鍋をあたためることによって湯沸かし・調理を行います。

本体



本体

上に鍋やフライパンをのせて調理します。温度調整が可能です。

ゴムバンド



収納袋



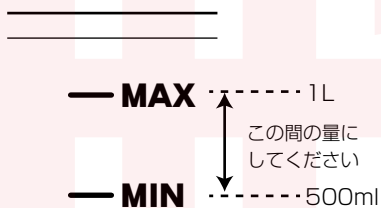
初めて使う時・しばらく使わなかった時

箱から取り出し、梱包材などを取り除いてください。その後フタ・鍋を水洗いしてください。

調理について

◆鍋の使用

具材・水は鍋内側にある目盛の MIN から MAX の間の量にしてください。

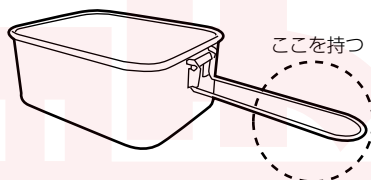
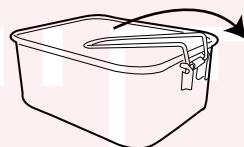


- ・鍋の中に水以外の物（麺やスープ、具材など）が入っている場合は、フタを使うと吹きこぼれる可能性があります。
- ・具材などを入れる場合、鍋の内側にある目盛の「MAX」を超えないでください。

調理中は鍋の持ち手を握ってしっかりと鍋を支えてください。持ち手が熱い場合は、布巾や鍋つかみ等を使用してください。

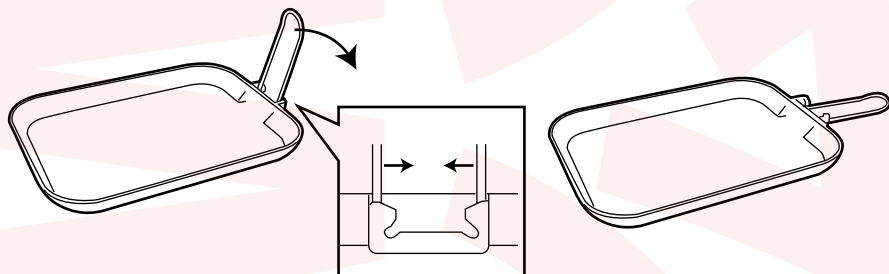


鍋本体に絶対触れないでください。
やけどの可能性があります。



◆金属フタ（フライパン）の使用

金属フタはフライパンとして使用することができます。調理する場合は、必ずフタ取っ手を倒し、フライパンをしっかりと支えてください。取っ手が熱い場合は、布巾や鍋つかみ等を使用してください。



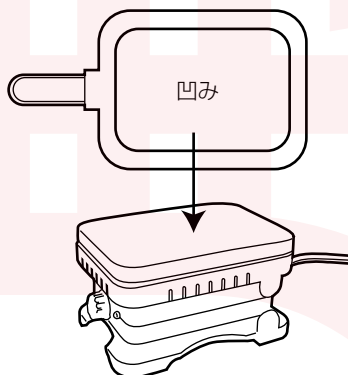
調理について

◆鍋・フライパン共通

本体に鍋・フライパンをのせる際には、底面の凹みを本体のヒータープレート部分が合うように置いてください。

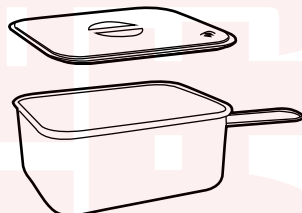


鍋・フライパンは絶対に直火にかけないでください。



◆プラスチックフタの使用

プラスチックのフタは料理の保存用としてご使用ください。**絶対に調理中の鍋が熱い状態で使用しないでください。**



鍋・フライパンのフッ素被膜について

フッ素被膜を長持ちさせるために、以下の点に注意してご使用ください。

- ・ナイフやフォークなど鋭利な刃物でこすらない。
- ・フタをした状態での空炊きや、長時間の空炊きはしない。
- ・研磨剤入りの洗剤、磨き粉、ブラシ、ナイロン製・金属製のたわし、メラミンスポンジ、スポンジのナイロン面を使用しない。
- ・台所用中性洗剤以外のもの（塩素系などのアルカリ性洗剤・酸性洗剤・シンナー・ベンジン・漂白剤など）は使用しない。
- ・鍋、フライパンの表面や側面および裏面に汚れが残ったまま放置しない。
- ・食器洗い乾燥機、食器乾燥機は使用しない。
- ・鍋、フライパンを急激に冷やさない。
- ・樹脂ヘラを加熱中の鍋、フライパンの上に放置しない。

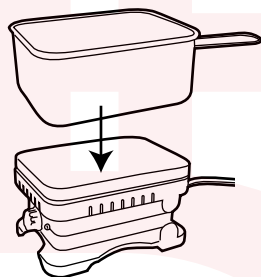
※フッ素被膜は使用することにより消耗します。

色ムラができたりはがれることがありますが、性能や衛生上の支障はありません。人体への影響（害）はなく、調理をするうえで問題なくご使用いただけます。

使い方

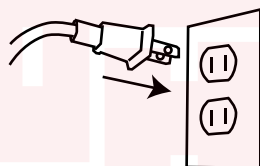
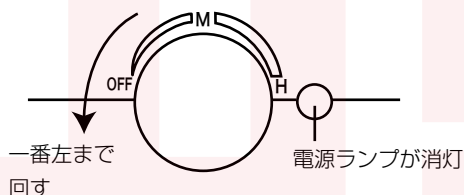
1

鍋、もしくはフライパンを本体にセットします。
鍋、フライパンの凹みを本体ヒータープレート
に合わせてのせてください。



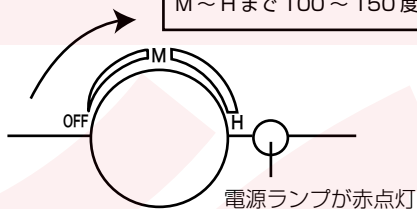
2

温度調整ダイヤルが OFF になっているか確認し、電源
プラグをコンセントに差し込んでください。



3

料理に応じて温度調整ダイヤルを回します。
※調理中に電源ランプがついたり消えたりしますが、温度調節をしているためで故障ではありません。
※初めて使用するときに煙やにおいが出ることがありますが異常ではありません。
※H→M 以下に回すと長時間ランプが消灯しますが、温度調整を行っており、設定温度以下になると点灯します。



4

使用後は温度調整ダイヤルを OFF にして、電源ランプが消灯したのを確認後、電源プラグ
をコンセントから抜いてください。



鍋・フライパンが完全に冷めるまで絶対触れないでください。
やけどの可能性があります。

ご飯の炊き方

1

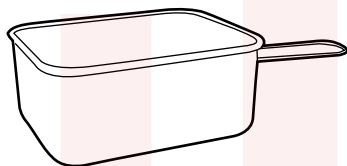
お米 1 ～ 1.5 合まで炊飯が可能です。お米を研いで、お米の量に応じた水を入れて、30 分以上吸水させてください。

※ 1.5 合の場合吹きこぼれる可能性がありますのでご注意ください。

米 1 合 = 150g 水の量 = 米 1 合に対して 200ml が目安です。

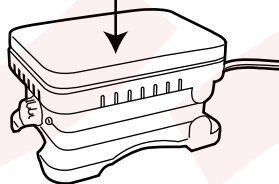
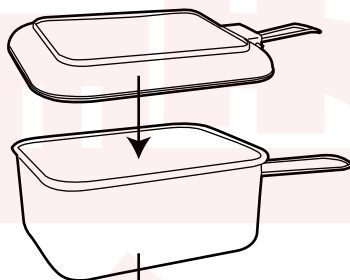
2

鍋の持ち手、フタの取っ手が下のイラストのようになっているか確認してください。



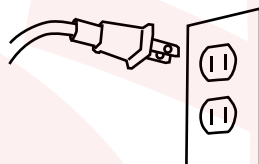
3

本体に鍋をセットし、上から金属フタを被せます。



4

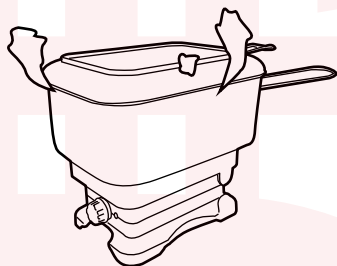
温度調整ダイヤルが「OFF」になっていることを確認し、電源プラグをコンセントにしっかりとさしこんでください。



ご飯の炊き方 つづき

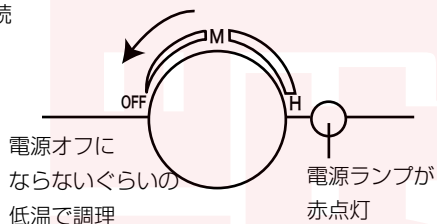
5

ダイヤルを【H】に合わせ水を沸騰させます。
(約 10 分)
1.5 合炊きの場合、吹きこぼれる可能性があります
ますがフタは開けないでください。



6

ヒーター温度を下げます。電源がオフに
ならないぐらいの低い温度にして炊き続
けます。(約 10 分)



7

パチパチと音がしたらダイヤルを
【OFF】にしてご飯を蒸らしたら (約 10 分)
完成です。

ご飯の炊き方については、使う米の種類や水の温度、具材によって時間が変わりますので、調理具合を見ながら調整してください。

お手入れ

⚠ 警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電・発火・故障の原因

⚠ 注意



お手入れは本体・鍋・フライパンが冷えてから行う

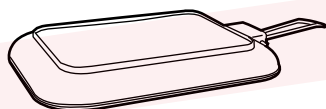
やけどの原因

- ベンジンやシンナー、漂白剤、みがき粉、アルカリ性洗剤は使わないでください。（表面を傷つける原因）
- 洗剤は食器用洗剤（中性）を使ってください。
- スポンジなどのやわらかいもので洗い、たわし、ナイロンたわし、金属たわしは使わないでください。（表面を傷つける原因）

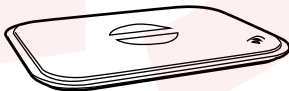
食器洗い乾燥機での洗浄・乾燥について

本製品は食器洗い乾燥機、食器洗い機を使用しないでください。

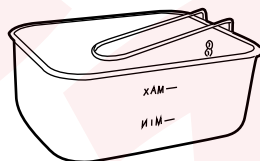
使うたびにお手入れする物



金属フタ



プラスチックフタ



鍋

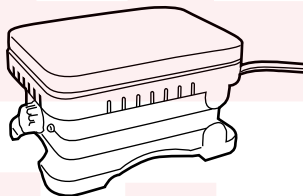
- 1 やわらかいスポンジに台所用中性洗剤をつけて洗ってください。
そのあと水で洗剤をしっかりとし、よく水気を切ってください。

- 2 乾いた布で水分をふきとり、十分に乾燥させてください。

お手入れ つづき

汚れるたびにお手入れする物

本体



よくしぼったふきんで拭いてください。
汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませたやわらかい布で拭いた後、洗剤が残らないように、かたくしぼった布などで拭いてください。

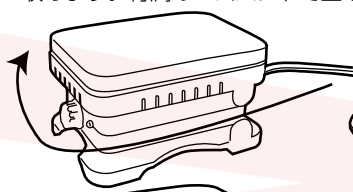


本体・電源コードは水につけたり、水をかけたりしないでください。

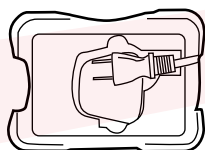
※本製品は食材を調理する器具です。衛生のため、常に清潔を保ってください。

収納について

電源ケーブルをゆるく本体に巻き付けて、本体、プラスチックフタ、金属フタを鍋の中に収めます。付属のゴムバンドで止めるとコンパクトに収納することができます。



電源コードを巻き付ける
※きつく巻かないでください。



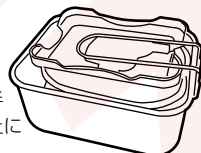
電源プラグは底面のくぼみに
収めることができます。



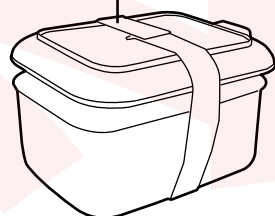
本体裏向き



鍋の持ち手
を本体の上に
被せます



ゴムバンド

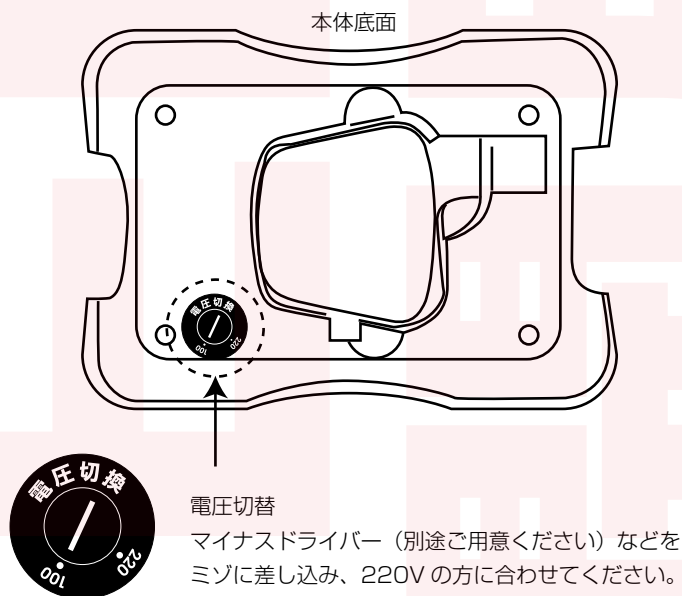


ゴムバンドを巻き付けます。

海外での使用について

本製品は 100 ～ 220V に対応しております。

220V で使用する場合は、本体底面にあるスイッチを 220V に合わせてください。



日本国内でのご利用の際は必ず 100V でご利用ください

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本説明書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因	処置
加熱できない	電源プラグが確実に差し込まれていない	電源プラグを確実に差し込んでください。
	温度調整ダイヤルが「OFF」の位置に合っている	温度調整ダイヤルを「OFF」以外の位置に合わせてください。
	鍋やフライパンが本体にしっかりとセットされていない。	鍋を本体に確実にセットしてください。
使用中に電源ランプが消灯する	温度調節の機能により、ランプが点灯したり消灯したりします。	正常です。使用に問題ありません。
白い煙が出る においがする	初めて使用するときには煙やにおいが出ることがある	使用にともない、出なくなります。
	ヒーター部に食材のカスが残っている	本体のお手入れを行ってください。
電源ランプが点灯しているのにヒーターが熱くならない	故障の可能性があります。	すぐに電源コードをコンセントから外し、弊社サポートセンターまでお問合せください。

サポートセンターのご案内

お問合せ・修理をご希望される場合

support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。

自動返信が届かない場合

送信前に「**@thanko.jp**」のメールが受信できるように設定の上メールを送ってください。

QRコードを読み取ると、スムーズに空メールを送信することができます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応できない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp

仕様

サイズ	本体：幅 150× 高さ 78× 奥行 100(mm) 鍋：幅 176× 高さ 75× 奥行 136(mm) フタ：幅 194× 高さ 22× 奥行 144(mm)
重量	約 1.2kg（本体・鍋・金属フタ・プラスチックフタ含む）
電源	AC100V-220V 50/60Hz
定格消費電力	450W（100V）540W（220V）
ヒーター最大温度	150 度
最大水位	1L（満水容量 1.4L）
温度設定	50 ～ 150 度 温度無段階ダイヤル
耐熱温度	1L の常温水で約 15 分 ※環境温度により異なります
ケーブル長	100cm
安全装置	サーモスタット、温度ヒューズ
材質	本体：アルミ 鍋：アルミ プラスチックフタ：PP 金属フタ：アルミ
サイズ	本体、鍋、金属フタ、プラスチックフタ、ゴムバンド、収納袋、 取り扱い説明書
保証期間	購入日より 1 年間

※仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

販売元 **THANKO**

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 19

秋葉原ビルディング 8F サンコー株式会社

TEL:03-3526-4328

FAX:03-3526-4329